年間授業計画 様式例

高等学校 令和7年度 (1学年用) 教科 数学 科目 数学 I bg* 科目: 数学 I

教 科: 数学 科 目: 数学 I

対象学年組:第 1学年 1組~ 8組 使用教科書: (新 高校の数学 I (数研出版)

教科 数学

【知識及び技能】基本的な概念や原理・法則を体系的に理解する。

【思考力、判断力、表現力等】事象を論理的に考察する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度を養う。

科目 数学 I の目標:

数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理たり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解析、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身	たり目的に応じて適切に変形したりする力、図形の 構成要素間の関係に着目し、図形の性質や計量につ いて論理的に考察し表現する力を養う。	度、粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造

)

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	数と式 【知識及び技能】 式を目的に応じて1つの文字に着目 して整理したりする。 【思考力、判断力、表現力等】 既に学習した計算の方法と関連付け て処理する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 計算方法に関心をもち、積極的に習 得しようとする。	・計算の基本・単項式と多項式・多項式の加法と減法・多項式の乗法	【知識・技能】 ・正の数、負の数の加法、減法、乗法の計算ができる。 ・分数の計算ができる。 【思考・判断・表現】 四則が混じった計算の優先順位を正確に判断できる。 ある数量について、文字を使った式で表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 これからの学習の基礎となる数の計算方法に関心をもち、積極的に習得しようとする。	0	0	0	12
	定期考査			0	0		1
学	数と式 【知識及び技能】 式を目的に応じて1つの文字に着目 して整理したりする。 【思考力、判断力、表現力等】 既に学習した計算の方法と関連付け て処理する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 計算方法に関心をもち、積極的に習 得しようとする。	・因数分解 ・展開、因数分解の工夫 ・根号を含む式の計算 ・展開の公式	【知識・技能】 共通因数をみつけ、共通因数のくくり出しができる。根号を含む式の加法、減法、乗法の計算ができる。 【思考・判断・表現】 たすき掛けの仕組みを理解している。 根号を含む式の乗法の計算に、展開の公式を適用することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 おきかえなどの工夫によって、よりよい方法を考察しようとする。	0	0	0	16
	定期考查			0	0		1
	数と式 【知識及び技能】 不等式の解の意味や不等式の性質に ついて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 不等式の性質を基に1次不等式を解 く方法を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 具体的な事象に関連した課題の解決 に1次不等式を活用したりする力を 培う。	・実数・1次方程式・不等式・不等式の解	【知識・技能】 1 次方程式を解くことができる。 不等式の性質を理解している。 【思考・判断・表現】 数量の大小関係を式で表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 不等式の性質について、等式の性質と比較して、考察しようとする。	0	0	0	8
	2 次関数 【知識及び技能】 2 次関数のグラフの特徴を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 2 次関数の式とグラフとの関係について、コンピュータなどの情報機器 を用いてグラフをかく。 【学びに向かう力、人間性等】 多面的に考察する。	・関数・1次関数のグラフ・2次関数のグラフ	【知識・技能】 関数、座標について理解している。 【思考・判断・表現】 2つの数量の関係を関数の式で表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 日常の事象の中に関数を見つけようとする。	0	0	0	13
	定期考査			0	0		1
	2次関数 【知識及び技能】 2次関数の値の変化について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 具体的な事象に関連した課題の解決 に2次関数を活用する力を培う。 【学びに向かう力、人間性等】 2次関数の最大・最小の問題を図を かいて視覚的に考察しようとする。	・2次関数の最大値・最小値 ・グラフと2次方程式	【知識・技能】 2 次関数が最大値、最小値をもつことを理解している。 【思考・判断・表現】 2 次関数の値の変化からグラフを考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 2 次関数の最大・最小の問題を、図をかいて視覚的に考察しようとする。	0	0	0	15
2	定期考査			0	0		1
学期	図形と計量 【知識及び技能】 三角比の意味やその基本的な性質に ついて理解する。 /四半十 がばこ まままが	・直角三角形・三角比・三角比の利用・鈍角の三角比	【知識・技能】 三平方を利用して、辺の長さを求めることができる。 三角比を利用して、辺の長さ、角の大きさを求				

	【心		のることかでさる。 【思考・判断・表現】 三角比が三角形の大きさに関係なく、鋭角のみ に依存していることを三角形の相似から考察す ることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 直接測ることのできない距離を求めることに関 心をもつ。	0	0	0	19
	定期考査			0	0		1
	図形と計量 【知識及び技能】 三角比の意味やその基本的な性質に ついて理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 三角比の相互関係などを理解できる ようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 日常の事象や社会の事象などを数学 的にとらえ、三角比を活用して問題 を解決する力を培う。	・直角三角形・三角比・三角比の利用・鈍角の三角比	【知識・技能】 三平方を利用して、辺の長さを求めることができる。 三角比を利用して、辺の長さ、角の大きさを求めることができる。 【思考・判断・表現】 三角比が三角形の大きさに関係なく、鋭角のみに依存していることを三角形の相似から考察することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 直接測ることのできない距離を求めることに関心をもつ。	0	0	0	8
	集合と命題 【知識及び技能】 集合と命題に関する基本的な概念を 理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 基本的な概念を事象の考察に活用で きるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 集合について、それぞれの特徴や関 係に合った表現方法を考察できる。	・集合 ・命題と集合 ・必要条件と十分条件	【知識・技能】 集合を要素を書き並べて表すことができる。命題の意味を理解している。 【思考・判断・表現】 集合に関する記号を適切に用いることができる。 (主体的に学習に取り組む態度】 条件を満たすものの集合の包含関係が、命題の 真偽に関連していることに着目し、命題について調べようとする態度がある。	0	0	0	11
3 学				0	0		1
7071 	データの分析 【知識及び技能】 データの散らばり具合や傾向を数値 化する方法を考察する。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じて複数の種類のデータを 収集し、適切な統計量やグラフ、手 法などを選択できる。 【学びに向かう力、人間性等】 実験などを通して判断したり批判的 に考察したりする力などを養う。	 データの整理 データの代表は データの相関 で成議検定の考え方 	【知識・技能】 最頗値、中央値、平均値の定義や意味を理解 し、求めることができる。 【思考・判断・表現】 どの代表値を用いるのが適切なのかが場面に よて変わってくることを理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 データの代表値から、その特性や傾向などを考 察しようとする。	0	0	0	9 合計 117